

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表2003-528649

(P2003-528649A)

(43) 公表日 平成15年9月30日 (2003.9.30)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テマコード* (参考)
A 6 1 F 13/49		A 4 1 B 9/02	P 3 B 0 2 8
A 4 1 B 9/02		9/12	E 3 B 0 2 9
9/12		A 6 1 F 5/44	H 4 C 0 9 8
A 6 1 F 5/44		A 4 1 B 13/02	H
13/15			U
審査請求 未請求 予備審査請求 有 (全 36 頁) 最終頁に続く			

(21) 出願番号 特願2001-517991(P2001-517991)  
 (86) (22) 出願日 平成12年8月23日 (2000.8.23)  
 (85) 翻訳文提出日 平成14年2月20日 (2002.2.20)  
 (86) 国際出願番号 PCT/US00/23091  
 (87) 国際公開番号 WO01/013849  
 (87) 国際公開日 平成13年3月1日 (2001.3.1)  
 (31) 優先権主張番号 60/150, 258  
 (32) 優先日 平成11年8月23日 (1999.8.23)  
 (33) 優先権主張国 米国 (US)  
 (31) 優先権主張番号 09/637, 425  
 (32) 優先日 平成12年8月11日 (2000.8.11)  
 (33) 優先権主張国 米国 (US)

(71) 出願人 キンバリー クラーク ワールドワイド  
 インコーポレイテッド  
 アメリカ合衆国 ウィスコンシン州  
 54956 ニーナ ノース レイク ストリ  
 ート 401  
 (72) 発明者 フレイバーガー サラ ジェイン マリー  
 アメリカ合衆国 ウィスコンシン州  
 54130 コーコーナ ウェルハウス ドラ  
 イヴ 2708  
 (74) 代理人 弁理士 中村 稔 (外9名)

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 再装着可能な吸収体物品

(57) 【要約】

前部と背部と股部とを有する使い捨て吸収体物品が開示される。股部は、前部を背部に接合する。背部は、第1端と、第2端とを有する。背部は、第1区域と、第2区域とに分けられる。第1区域は、横方向に伸長可能であり、背部の第1端から垂直に、これと平行に引かれた線まで測定された長さ $L_1$ を有する。第2区域は、背部の第2端から垂直に、第1端と平行に引かれた該線まで測定された長さ $L_2$ を有する。第2区域は、第1側縁と、第2側縁と、第1面積 $A_1$ と、第2面積 $A_2$ とを有する。第1面積 $A_1$ は、第1側縁と、第2側縁と、第2端と、第1端と平行に引かれた前述の線とによって境界が定められる面積を表す。第2面積 $A_2$ は、第1および第2線と、第2端と、第1端と平行に引かれた前述の線とによって境界が定められる面積を表す。該第1および第2線は、第1および第2側縁が第2端と交差する点において第2端に対して垂直に引かれる。該第1および第2線は、第1端と平行に引かれた前述の線と交差する。第2区域は、約1.3から約3.5までの範囲の比 $A_1/A_2$ を有する。

